



2006 年 10 月 26 日

各 位

会 社 名 **アステラス製薬株式会社**
 代 表 者 代表取締役社長 野木 森雅郁
 コード番号 4503
 (URL <http://www.astellas.com/jp>)
 東 証 ・ 大 証 (各 第 一 部)
 決 算 期 3 月
 問 合 せ 先 広報部長 田中 昭弘
 Tel : (0 3) 3 2 4 4 - 3 2 0 1

2007 年 3 月期 中間期業績予想修正のお知らせ

当社は本日開催された取締役会において、本年 5 月 15 日に公表しました 2007 年 3 月期の中間期（2006 年 4 月 1 日～2006 年 9 月 30 日）業績予想を、下記の通り修正することを決定しましたので、お知らせします。なお、通期業績予想につきましては、今回は修正しておりません。

〔記〕

2007 年 3 月期 中間期業績予想の修正

	単位		売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円	個別 連結	289,000 438,000	28,000 68,000	30,000 70,000	33,000 54,000
今回修正予想 (B)	百万円	個別 連結	295,900 447,900	39,600 72,400	43,500 77,000	46,200 60,600
増減額 (B-A)	百万円	個別 連結	+6,900 +9,900	+11,600 +4,400	+13,500 +7,000	+13,200 +6,600
増減率	%	個別 連結	+2.4 +2.3	+41.4 +6.5	+45.0 +10.0	+40.0 +12.2

中間期業績予想修正の理由

連結におきましては、日本・北米・欧州・アジア各地域ともに売上高が期初予想を上回る見込みです。利益につきましては、原価率が期初予想に比べて悪化する見込みですが、研究開発費については、効率的使用の推進と支払い時期が下期へずれ込むことにより、期初予想を下回ることから各利益段階ともに上方修正しています。

個別におきましては、海外子会社向けを含む輸出売上高が期初予想を上回る見込みであり、加えて研究開発費が連結同様の理由により期初予想を下回ることから、売上高ならびに各利益段階とも期初予想を上方修正しております。

なお、連結ならびに個別の売上高及び利益の修正には、為替が米ドル及びユーロに対して円安に推移したことによる増収・増益の影響も含んでいます。

〔ご参考〕

前中間期の実績

(単位：百万円)

前中間期 (2005 年 4 月 1 日～2005 年 9 月 30 日)				
	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
個 別	287,450	80,811	81,336	51,923
連 結	426,723	117,147	122,017	67,317

以 上